

ずっと使うものだから、
専門メーカーならではの安心を。

2012年の初出荷以来、累計販売台数約5万台突破（世界No.1実績）。
ニチコンは、電力小売自由化や、家族の未来まで考えて、蓄電システムを提案します。
※2018年8月現在、ニチコン調べ。

型番		ESS-U2L1 (12 kWh)
外形寸法		W 1060 × H 1250 × D 300 mm (蓄電ユニット)
		W 170 × H 140 × D 23.1 mm (リモコン)
質量		226 kg (蓄電ユニット)
		320 g (室内リモコン)
蓄電池定格	電池種類	リチウムイオン蓄電池
	蓄電池容量※1)	12 kWh (蓄電ユニット)
	電池構成	1モジュール当り8直列1並列、全6モジュール直列構成
	定格電圧	DC 177.6 V (入力電圧範囲: DC 129.6 V ~ DC 196.8 V)
系統連系 運転時定格	定格出力	3.0 kW ± 5 %
	定格出力電圧	AC 202 V (単相2線式、ただし接続は単相3線式)
	出力電圧範囲 / 定格周波数	AC 202 V ± 20 V / 50 または 60 Hz
	不要輻射	VCCIクラスB準拠
蓄電ユニット 自立出力定格	最大出力	2.0 kVA ± 5 %
	出力電流	最大 20 A
	出力電気方式	単相2線式
	定格出力周波数	50 または 60 Hz
希望小売価格 (税抜価格)		¥3,700,000

※1 蓄電池容量は単電池(セル)の容量合計を示します。使用開始時に実際に使用できる充放電量は、充電深度と電力変換効率をかけた値となり、環境温度や使用電力によって増減します。(設置時初期値の目安: 約10.38kWh) ※蓄電池は経年劣化により容量が徐々に減少します。この劣化スピードは充放電の頻度・使用環境(温度等)により異なります。※商品改良のため、仕様・外観は予告無しに変更することがあります。

■ 製品構成ユニット (外形寸法 単位:mm)



■ システム
についての認証



■ 蓄電池
についての認証



■ 系統連系
についての認証



■ エコネットLite
についてのAIF認証



※施工には、上記蓄電ユニットおよび室内リモコン(本体付属)以外に、指定の分電盤やCTケーブルなどのオプションが必要です。詳しくは販売店や工事業者にご相談ください。

使用上のご注意: ご使用される前には、取扱説明書や製品の注意書きをよくお読みになり、正しくご使用ください。

●購入時に補助金の交付を受けた方は設置時から一定期間の使用が義務付けられる場合があります。その間は本製品を適正にご使用していただく必要があります。期間内に修理が必要になった場合は、お買い上げの販売会社にご連絡ください。 ●蓄電池からの放電中の動作について 電力会社との取り決めにより、放電中に微量電力を買電しています。蓄電池に蓄えた電力は太陽光発電システムと異なり、送電線へ電力を逆流させない決まりとなっています。このため、本製品ではご家庭のご使用電力より約30W少なく放電することにより、取り決めに準拠しています。 ●蓄電池のメンテナンスモードについて蓄電システムの性能維持のために、年1回(6月)自動でメンテナンスモードを実行します。メンテナンスモードとは、蓄電池を自動的に点検するモードです。ご家庭の消費電力量が少ない場合は、一日でメンテナンスモードが終了しないことがあります。メンテナンスモードは蓄電池の性能を維持するために必要な機能です。また、メンテナンスモード時には100W以上消費する家電製品を接続して動作させてください。 ●装置の近くでテレビやラジオなどを使用する場合は、テレビの画面が乱れたり、ラジオに雑音が入ることがあります。3m以上離してご使用ください。受信している電波の弱い場所では電波障害を受ける可能性があります。 ●非常時兼用コンセントには、途中で電源が切れると困る家電製品は接続しないでください。夜間や曇りなどで発電電力または蓄電池の電力が不足すると装置は停止し、家電製品の電源が切れます。大切なデータの入ったパソコン等、途中で電源が切れると困る電気製品は接続しないでください。また一度に多くの機器をご使用になると保護のために出力が頻りに停止し、機器の故障の原因となることがあります。ポンプやモーターなど起動時に大きな電力を必要とするものは使用しないでください。 ●燃料電池、V2Hシステムを併設する場合は、設置・接続方法などを販売店へお問い合わせください。 ●併設する太陽光システムに制約がある場合(メーカー、型番、容量)があります。 ●近隣にアマチュア無線局がある場合、電波受信に影響を与える可能性がありますので、事前に販売店にご相談ください。

設置場所について: 蓄電ユニットは次のような場所には設置できません。

- 標高 1500m より高いところ
 - 岩礁隣接地域
 - 重塩害地域
 - 揮発性、可燃性、腐食性およびその他の有害ガスのあるところ
 - 振動、衝撃の影響が大きいところ
 - 油蒸気のあるところ
 - 浸水の可能性があるところ
 - 電界の影響が大きいところ
 - 風通しが悪いところ
 - 販売会社で決められていないところ
 - 結露および氷結のあるところ
- ※設置可能温度は -30℃ ~ +40℃ ですが、動作温度範囲 (-20℃ ~ +40℃) 以外では運転を停止します。

⚠ 安全に関するご注意

- 本機を正しくお使いいただくため、ご使用前に、「取扱説明書」をよくお読みください。ご不明な点は予めお買い上げの販売店または工事会社にご相談のうえ、正しくご使用ください。 ●電気工事などが必要で、電気工事については有資格者による施工が義務付けられています。販売店にご相談ください。 ●アースが必要で、電気工事のあとにアースが取り付けられていることを確認してください。 ●生命に関わる機器(医療機器等)など、途中で電源が切れると困る電気製品は接続しないでください。 ●本機を本来用途以外に使用することは危険ですので行わないでください。 ●植込み型心臓ペースメーカー および植込み型除細動器(ICD)を使用している方は、充電中、給電中の機器本体部からの電磁波がペースメーカー、ICDの作動に一時的な影響を与える場合があります。詳細は一般社団法人 日本不整脈デバイス工業会作成の患者様向けパンフレットをご確認ください。

製造元

ニチコン株式会社

京都市中京区烏丸通御池上 7604-0845
http://www.nichicon.co.jp/



製品に関するお問い合わせ

☎ 0120-215-086 (フリーダイヤル)

e-mail: info-ess@nichicon.com

受付時間: 月曜日~金曜日 午前9時~午後5時 (土・日・祝日・休業日は除く)

販売店

nichicon

電気をたくわえ、上手につかうテクノロジー

家庭用蓄電システム

2019.7

停電に強く、
電力の自給自足を目指す家へ。

ニチコンは、信頼と実績のある蓄電技術で
「もしも」の安心と、
「いつも」の節電をサポートします。



ホーム・パワー・ステーション



単機能蓄電システム

(屋外設置タイプ)

ESS-U2L1

たっぷり蓄える
大容量 **12 kWh**

「もしも」に備えて
定格出力 **3 kW**
自立出力 **2 kVA**

安心をずっと
15 年
本体保証^{※1}

各種補助金
対象^{※2}

※1 室内リモコンは5年保証です。 ※2 詳しくは、販売店にお問い合わせ頂くか、一般社団法人環境共創イニシアチブ(SII)のホームページをご確認ください。(http://sii.or.jp/)

蓄電の **nichicon**



太陽光発電システムをお持ちの方の蓄電システム追加設置に最適！

大容量&高出力で、安心も大きい 単機能蓄電システム。

高まる災害不安の対策に 電力の自給自足を目指すために



くらしに大きな安心を蓄える。

業界最大クラス^{※1}の大容量で「もしも」の停電に備える！

大容量リチウムイオン蓄電池

新開発のリチウムイオン蓄電池搭載で、12kWhの大容量を実現。本体は安心の15年保証付き^{※2}です。設置可能温度は-30℃~+40℃で、南側設置^{※3}にも対応しています。



もしもの停電時も安心！

停電時には、蓄電システムからの電力供給に自動で切り換わります。リビング用シーリング照明・冷蔵庫・液晶テレビ・携帯電話充電器などの標準的な家電を最大23時間使用できます。(平均的な家庭における試算値であり、保証値ではありません。)

タッチパネル式室内リモコン装備

見やすい5インチカラー液晶タッチパネルの室内リモコンを標準装備。充電/放電量が確認できるほか、運転モードの切り換えやメンテナンスも画面メッセージで伝えてくれる、簡単操作のリモコンです。



多彩な太陽光発電と連携

国内外の幅広いメーカーの太陽光発電システムと接続することが可能です。



薄型ボディ。南側設置や北海道の酷寒地域の設置も可能。

高温や低温に強い新開発蓄電池により、家屋の南側や、北海道の屋外設置が可能になりました。※南側設置の場合は、オプションの日よけボードが必要です。



*写真はイメージです。

かしこく使って一歩進んだ節電に。

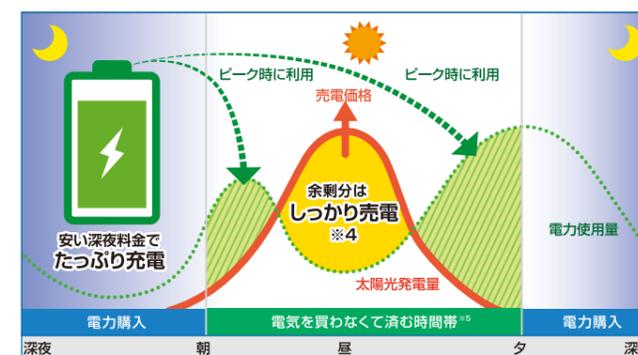
ライフスタイルに合わせて選べる2つの運転モード

昼間に太陽光発電した電力を夜間に活用でき、エネルギーの自給自足に貢献。割安な深夜電力を充電して、昼間の電力使用量ピーク時間帯に利用し、効率よく電気料金を節約することも可能です。

経済モード

経済性を優先した運転を自動で行います。

太陽光発電の電力は家庭内で使用し、余剰分を電力会社に売電します。蓄電池は主に太陽光発電電力が不足する早朝や夕方以降に充電します。

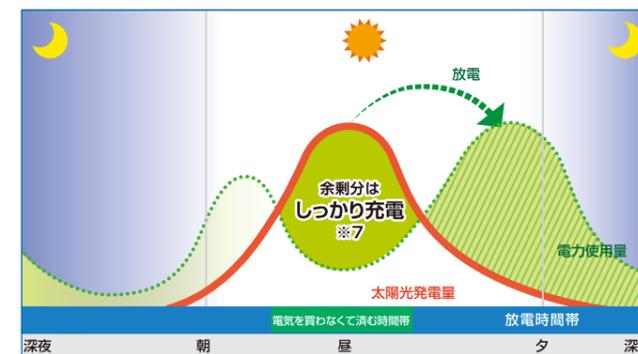


グリーンモード

太陽光発電と連携し、環境性を優先した運転を自動で行います。

太陽光により発電した電力は家庭内で使用し、余剰分は蓄電システムに充電して夕方から夜、翌朝にかけて^{※6}使用します。

*グリーンモードも深夜電力を充電することが可能です。



24時間見守る安心サポート、将来の機能拡張にも対応！

室内リモコンをネットワークに接続すれば、蓄電システムの状態を24時間サーバーで分析。メンテナンスを行ったり、新しいファームウェアをダウンロードするなど、常に安全を見守ります。電力会社の遠隔出力抑制ルールに、ネットワーク経由で機器のソフトウェアをアップデートして対応可能です^{※8}。また、将来的にスマートメーターと接続し、HEMSの代わりとなってデマンドレスポンスに対応したり、街や地域ごとに電力をマネジメントするバーチャルパワープラント(VPP:仮想発電所)の役割を担うことも可能となります。



※1 住宅用定置型リチウムイオン蓄電池において、2017年3月現在、ニチコン調べ。 ※2 室内リモコンは5年保証です。 ※3 南側設置の場合は、オプションの日よけボードが必要です。 ※4 売電価格は年度毎に決まりますので、詳しくは販売店にお問い合わせください。 ※5 ご家庭での電気使用量によって異なります。 ※6 放電できる時間は、充電した容量や電力使用量によって異なります。 ※7 満充電後の余剰分は充電します。 ※8 遠隔出力抑制を有効にするためには、インターネット回線への接続が必要です。今後正式発表される遠隔出力抑制の仕様によっては、機器のソフトウェア更新の他に、設置場所での作業(有償)が必要となる場合もあります。 ※9 ルーターからインターネットへの接続は、お客様のネットワーク環境を利用します。